● お手入れについて ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を　照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

◆器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行ってください。**感電・やけどの原因**となります。
石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。**変色・変質の原因**となります。

■光源ユニットの交換

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。

■ 器具の点検

●1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、**火災・感電・落下**の原因になります。

■ 器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して10年(使用条件は周囲温度30℃,1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■ 器具の保証

●この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。

●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。

●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社
http://www.maxray.co.jp

東京　03-3791-2711
大阪　06-6967-0123
名古屋　052-252-9556
福岡　092-431-7824

MS10251-01 2011.0601

取扱説明書　保管用

MAXRAY

屋外用ＬＥＤスポットライト

（防雨型）

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品　名	適合電圧
MS10251-24-91	AC100V～240V（±6%）
MS10252-24-91	

※1回路の最大接続台数は30台(200V時･･･60台)までです。
30台(200V時･･･60台)を超える場合は別途ご相談下さい。

この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
🚫 このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け　取り扱い上の注意

⚠警告

❗ 傷んだｺｰﾄﾞ（被覆の傷や芯線の露出など）はそのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

🚫 一般屋外用器具(防雨型)です。
振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 次のような場所には取り付けないでください。
○補強材の無い場所への取付け（ボックスに取り付ける場合を除く） ○石膏ﾎﾞｰﾄﾞなど弱い建材面への取り付け
○凸凹のある面には取り付けないでください。 ○雨水が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。
○浴室、サウナなどの湿度の高くなる使用場所への使用。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

○取付方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示に従って、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。

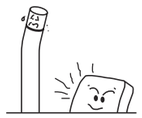
🚫 濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 ドライバｰなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

❗ ＡＣ100Ｖ～240Ｖ専用です。必ずＡＣ100Ｖ～240Ｖ(定格電圧±6%)の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して、火災の原因となることがあります。
★定格電圧(100V～240V)以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。



❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

🚫 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

🚫 ヒビの入ったカバｰや、一部の欠けたカバｰは使用しないでください。
★カバｰの破損、落下の原因となります。

🚫 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバｰのヒビ割れなどの原因となります。

● 使用上の注意

⚠ 注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外見に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。（JIS C8105-1 解説による）

LED光源にはバラつきがある為、同一品名商品でも色・明るさが異なる場合がございます。予め御了承ください。

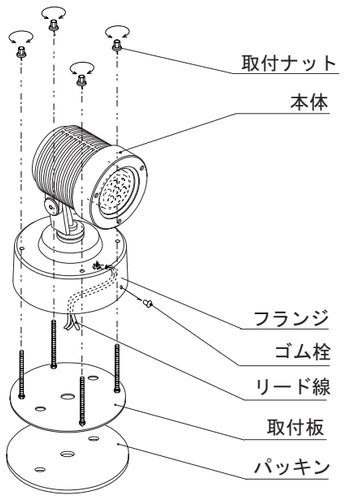
他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。予め御了承ください。

照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予め御了承ください。

● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りのマックスレイ・お客様相談窓口までご連絡ください。）

■ 器具構成図



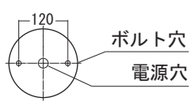
■ 付属品

自己融着テープ	2枚
六角レンチ（M6用）	1本
取扱説明書（本書）	1枚

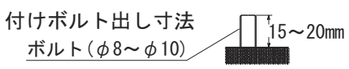
● 取り付け場所の確認

⚠ 警告 この器具はボルト止め専用です。必ずボルトにて取り付けてください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となります。

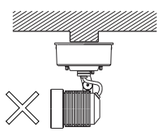
■取り付けピッチと電源位置



■取り付けボルト出し寸法



● 取付面が本体パッキンより小さい天井面



上面取り付けの場合、次のような場所では使用しないでください。
★指定以外の方向に取り付けると、感電、漏電事故の原因となります。

● 取り付け方 ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

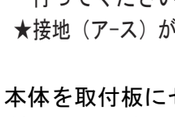
⚠ 警告 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。
接地（アース）工事、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

⚠ 注意 本体を開けないでください。
★防水性が損なわれ、漏電・感電の原因となります。

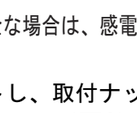
■ 器具を取り付ける前に

・フランジにセットされている4ヶ所の取り付けナットをはずしてください。
・取付け方向に従ってそれぞれ水抜き用ゴム栓をはずしてください。

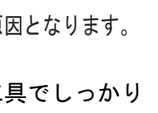
置型の場合
フランジ側面

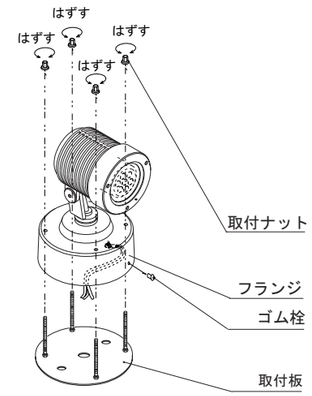


壁付けの場合
フランジ下側



天井付けの場合
フランジ下側

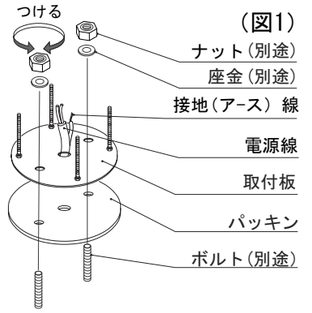




1、器具取り付け面を平らに 仕上げます。
取り付け面に凸凹がありますと、取り付け部のパッキンの防水性が損なわれますので十分ご注意ください。

2、取付板を取付けます。（図1）
パッキンと取付板の中央から電源線と接地（アース）線を引き出し、取付板を、座金、ナットでしっかり締め付け固定してください。

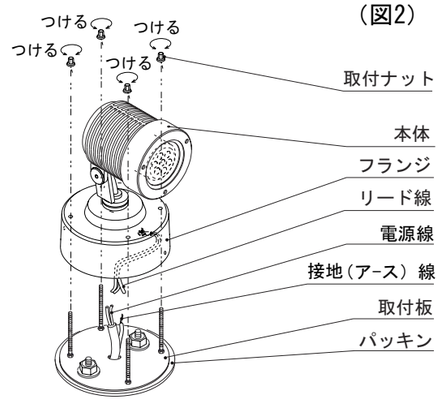
⚠ 警告 取付方向が指定されている場合は、必ず指定されている方向で取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下によるケガの原因となります。



3、電源線・アース線を接続します。（図1）
電源線とリード線を接続してください。
裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。
＊必ずD種（第三種）接地工事を施してください。
D種（第三種）接地工事は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

4、本体を取付板にセットし、取付ナットを工具でしっかり締め付け固定してください。(図2)

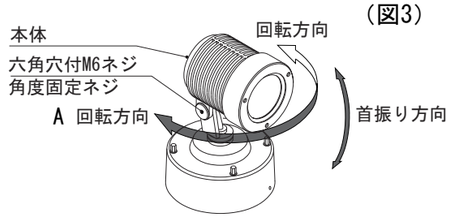
⚠ 警告 本体と取付け面に隙間が出ない様、しっかり締め付けてください。
★締め付けが弱かったり、隙間があると感電、漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。



5、任意の照射方向に器具を合わせてください。
A方向に回転する場合は、本体をまわしてください。(図3)

首振り方向は、角度調節をして角度固定ネジを締め込んでください。

照射距離は照射物より10cm以上離してください。



● スイッチ操作

壁スイッチにてＯＮ-ＯＦＦ操作を行います。